

第5回 松原再生シンポジウム

「これからの松原、地域を再生するために」

背景

当センターの取り組んでいる『日本の松原再生運動』は、松原の有する環境・観光・健康資源という3つの価値を再認識し、これらの資源価値を発揮しながら、もう一度地域の人たちが松原へ足を運ぶ、人と松原の関係を再生することにある。

平成 23 年度はこの運動の第1期を終了する年であり、その年にわが国は東日本大震災に見舞われた。今後、運動の第2期へ向かうにあたり、第1期の成果と第2期の展開について報告する。このシンポジウムを通じて、これからの松原、地域を再生するために大切なことは何かを考え、国民参加の森づくりを支援する。



内容

(1) 第一部 日本の松原再生運動第1期の成果と第2期の展開

1. 「日本の松原再生運動第1期の成果」

瀧 邦夫 (日本緑化センター企画広報室長)

2. 「庄内海岸松原再生計画その後の取り組み」

三沢 英一 氏 (万里の松原に親しむ会会長)

3. 「子どもの松原再生プロジェクトその後の取り組み/東京都大島町の事例」

飯野 桂子 氏 (松保護士・樹木医)

4. 「日本の松原再生運動第2期の展開」

瀧 邦夫 (日本緑化センター企画広報室長)

(2) 第二部 パネルディスカッション「これからの松原、地域を再生するために」

コーディネーター 近田 文弘 氏 国立科学博物館名誉研究

パネリスト 三沢 英一 氏 万里の松原に親しむ会会長

パネリスト 伊藤 弘 氏 東京大学大学院農学生命科学研究科准教授

パネリスト 林田 光祐 氏 山形大学農学部教授

★当日、会場に高田松原および希望の松保護対策に関するポスター展示

◎日 時：平成 24 年 6 月 27 日 (水) 13:00~16:30 (12時受付開始)

◎場 所：東京国際フォーラム G402

(東京駅、銀座駅、二重橋前駅、日比谷駅より徒歩5分、有楽町駅より徒歩1分)

◎参加費：無 料

◎定 員：80名

主 催 財団法人日本緑化センター

協 賛 (予定) 公益社団法人国土緑化推進機構

後 援 (予定) 林野庁、全国森林組合連合会、日本海岸林学会、公益社団法人ゴルフ緑化促進会、一般社団法人日本樹木医会、松保護士会



※このシンポジウムは、公益社団法人国土緑化推進機構「緑と水の森林基金」の助成を受けて実施しています。